

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を
下記機関に提供し、下記研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	森 俊輔
2. 研究課題名	原発性肺腺癌におけるT790Mクローンの腫瘍組織内及び個体内分布の検討
3. 研究の目的・方法	目的: EGFR阻害剤の耐性変異であるT790M変異が治療前から存在するかについて、手術検体を用いて解析を行います。方法: 当院で根治的な肺癌手術を受けられた患者様の検体にて、高感度PCR法やdigital PCR、パネルシーケンスなどによりT790M変異などの遺伝子解析を行います。 研究期間: 2017年11月9日から5年間 (遺伝子解析: ① 行う)
4. 研究の対象となる方	当院にて2001年9月から2011年6月までの期間に肺腺癌に対し根治手術を受けられた患者様が対象となります。該当される患者様のうち、腫瘍細胞にEGFR遺伝子変異が検出され、再発された際に、EGFR阻害剤治療が行われた方の検体を用いて解析を行います。
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名(手術検体) 診療情報内容(組織型・治療法など)
6. 他機関への提供方法	当院で抽出したDNAを用い、近畿大学のゲノム生物学教室にてdigital PCRを行います。
7. 利用する者の範囲	近畿大学医学部ゲノム生物学教室 (西尾 和人) ()

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当センターの倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いること、提供を拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局
住所 : 〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号
FAX : (052-764-2963)
e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)